

令和5年度 科目等履修生が履修できる授業科目

【教授システム学専攻(博士後期課程)】

開講学期	区 分	授業科目名	単位	担当教員
前学期	社会科学的研究方法 (教育学領域)	量的研究法演習	2	鈴木克明 芝崎順司 久保田真一郎
	情報学的方法 (情報学領域)	コンテンツ開発研究法演習	2	江川良裕
	共 通	教授システム学研究総論	2	鈴木克明 中野裕司 喜多敏博 合田美子 江川良裕 平岡齊士 都竹茂樹 戸田真志 久保田真一郎
	社会科学的研究方法 (教育学領域)	教授システム設計研究論演習	2	鈴木克明・戸田真志
	情報学的方法 (情報学領域)	コンテンツ評価研究論演習	2	中野裕司 合田美子 平岡齊士
	社会科学的研究方法 (教育学領域)	質的研究法演習	2	加藤浩 根本淳子
後学期	情報学的方法 (情報学領域)	学習支援システム開発研究法演習	2	喜多敏博 中野裕司
	情報学的方法 (情報学領域)	マルチメディア利用研究論演習	2	戸田真志

(博士後期課程の自由科目)

開講学期	区分	授業科目名	単位	受講するために必要な 前提授業科目(注1)	担当教員
前学期	ID	インストラクショナル・デザインⅢ	2	インストラクショナル・デザインⅡ	鈴木克明 合田美子 小池啓子
	LT	高度情報通信技術の教育利用	2	学習支援情報通信システム論	杉谷賢一 戸田真志
		ネットワークプログラミング論	2	学習支援情報通信システム論	杉谷賢一
	IM	eラーニングコンサルティング論	2	インストラクショナル・デザインⅡ 教育ビジネス経営論 eラーニング実践演習Ⅰ	江川良裕
		ナレッジ・マネジメント(一部集中講義)(注3)	2	なし	北村士朗 中西晶
後学期	LT	ネットワークセキュリティ論	2	eラーニング概論(注2) ラーニングテクノロジーⅠ(注6)	武蔵泰雄
		コンテンツ標準化論	2	ラーニングテクノロジーⅠ(注6)	仲林清
	IM	経営学特論	2	なし	宇野令一郎・大森不二雄
	総合分野	統合型カリキュラム設計論	2	なし	高橋暁子 根本淳子 竹岡篤永
	その他の 専門分野	外国語教育におけるeラーニング	2	インストラクショナル・デザインⅠ	合田美子
		職業人教育訓練におけるeラーニング(一部集中講義) (注3)	2	なし	下山博志 寺田佳子
		医療教育におけるeラーニング(一部集中講義)(注4)	2	eラーニング概論(注2)	都竹茂樹 森田晃子 池上敬一

(注1)「受講するために必要な前提授業科目」が指定してある授業科目は、指定された授業科目を修得していなければ受講できません。

(注2)「eラーニング概論」が前提科目の場合、「eラーニングファンダメンタル修了書」保持者及び「eLPベーシック」有資格者は、前提条件を満たしたものとみなします。該当者は、出願時に「eラーニングファンダメンタル修了書」、「eLPベーシック認定書」の写しを同封してください。

(注3)「ナレッジ・マネジメント」「職業人教育訓練におけるeラーニング」の一部集中講義は、東京会場またはZOOMで行います。
講義期間中に受講できなかった場合、講義終了後2～3週間のうちに講義のビデオで補講を行います。
講義日程と東京会場の場所は未定のため、詳細が決定し次第、受講者へ通知します。

(注4)「医療教育におけるeラーニング」の一部集中講義は、東京会場またはZOOMで行います。
講義期間中に受講できなかった場合、講義終了後2～3週間のうちに補講を行います。
講義日程と東京会場の場所は未定のため、詳細が決定し次第、受講者へ通知します。

(注5)履修申請者数が3名未満の場合、当該科目は不開講となることがあります。

(注6)「ラーニングテクノロジーⅠ」が前提科目の場合、「学習支援情報通信システム論」を単位修得している者は、前提条件を満たしたものとみなします。

(注7)担当教員については、令和4年12月1日時点での予定を記載しておりますので、令和5年度の担当教員は変更になる場合があります。